

NEWS LETTER

女性研究者研究活動支援(連携型)

Program to supporting research activities of female researchers (Collaborations)



CONTENTS

- 1 英語スキルアップセミナー
- 2 キャリアカフェ
- 3 外部資金獲得セミナー
- 4 注目される取組紹介
【プロモーションメンター制度】

1 英語スキルアップセミナー

本事業による英語スキルアップセミナーは、今回で9回となりました。その間に3大学の連携が進み、受講者はニーズや自身の都合にあわせたセミナーを選択できることが浸透しました。今回は、近藤先生による「ジャーナルエディターとからみたよい論文とは」と小野先生による「英語論文の書き方」の講義でした。

日 時：2016年7月15日(金) 13:15~14:30

場 所：神戸大学工学研究科

参加者：46名

講 師：近藤 昭彦氏 (神戸大学科学技術イノベーション研究科 教授)

小野 義正氏 (理化学研究所早発性科学研究センター客員主管研究員)

(感想1)
経験に基づく豊富な具体例をお話しいただいたのは大変参考になった。初学者(学部~院生)向けにはとてもすばらしいと思う。

(感想2)
伝わるロジックの組み替え方などは論文だけでなく、メールのやり取りなどでも役に立ちそうです。



近藤昭彦先生



小野義正先生



国立大学法人神戸大学
男女共同参画推進室

〒657-8501
神戸市灘区六甲台 1-1
TEL078-803-5471

学校法人関西学院 関西学院大学
男女共同参画推進本部
(人事部人事課)

〒662-8501
西宮市上ヶ原 1 番町 1-155
TEL0798-54-6008

公立大学法人兵庫県立大学
男女共同参画推進室

〒651-2197
神戸市西区学園西町 8-2-1
TEL078-792-4822

2 キャリアカフェ

院生、4年生と1年生が少人数で話のできたので、学部や大学院のことをより深く理解できました。自分の将来について考える良い機会となりました。

日 時：2016年7月22日(金) 15:10~

場 所：神戸大学深江キャンパス

参加者：15名(うち4名はファシリテーター役の大学院生)

講 師：山地一代先生(神戸大学 海事科学研究科准教授)



3 外部資金獲得セミナー

今回の外部資金獲得セミナーは、まず寺本先生から「科研費獲得への近道」という講義（30分）があり、その後ワークショップを行ないました。その後、事前に提出していただいた参加者の申請書をサンプルとして、参加者全員で意見を交換し、最後に寺本先生がアドバイスをいたしました。なお、サンプルに使用した申請書の作成者には、事前に承諾を貰っています。

講師：寺本時靖 特命准教授（神戸大学学術推進機構学術研究推進本部 URA）

【理系】

日時：2016年8月24日（水）10:00～12:00

場所：神戸大学連携創造本部

参加者：6名

【文系】

日時：2016年8月30日（火）10:00～12:00

場所：神戸大学社会科学系アカデミア館

参加者：10名



（感想1）

非常に実践的な内容でよかった。

（感想2）

ワークショップ形式がとても具体的で参考になった。

（感想3）

別の研究者の申請書を見る機会はこれまでになかったので、客観的な視点で分析することができた。

4 注目される取組紹介[プロモーションメンター制度]

連携型事業におけるプロモーションメンター制度とは、責任あるポジションにいる理事・副学長と学部長・研究科長レベルの者が、連携型共同研究PI（研究責任者）に研究室運営、学部運営に関するマネジメント力向上のためのアドバイスを与える制度であります。

実施方法は、プロモーションメンター2名が、連携型共同研究PIに対して、共同研究機関の年度初めと終わりに面談をし、プロモーションメンターおよびPIそれぞれが報告書を提出します。

プロモーションメンターによる支援・アドバイスの具体的内容

- 業務一時期集中に対する軽減策：サポート役を任命、業務体制の改善努力
- 学内の研究者支援措置の積極的利用、国際会議・海外共同研究への参加の奨励
- 学内の異なる研究科の研究者との連携可能性を示唆
- 昇任に向けて現在の業績に対するアドバイス

【理事・副学長との面談報告の一部】

・これからどのように研究活動を進めていけばよいか丁寧にご助言していただき、また、私の経歴をよくご存知だと嬉しくも思いました。多くの問題を抱えており、不安な気持ちがありましたが、本大学に骨をうずめる覚悟でがんばろうという気持ちになりました。

【学部長・研究科長との面談報告の一部】

・困っていることについて問われたので、できていないことに気持ちの負担があることをお話ししたところ、具体的に携わっている研究内容を説明し、他の先生への仕事の分担を検討していただけた。
・研究に取り組む体制として、教育エフォートと研究エフォートのバランスを再確認し、体制を整えるようにアドバイスを頂いた。

◀ お知らせ

- ・9/16（金）英語スキルアップセミナー…神戸大学名谷キャンパス
- ・9/20（火）外部資金獲得セミナー…兵庫県立大明石看護キャンパス
- ・9/30（金）英語スキルアップセミナー…関西学院大学神戸三田キャンパス
- ・10/5（水）英語スキルアップセミナー…兵庫県立大学神戸商科キャンパス
- ・10/22（土）キャリアパスショートセミナー…兵庫県立大学（会場：イーグレひめじ）

9月のセミナーは只今受付中！
HPを見てね！